

勘定科目別・施設別比較分析表

行政サービスを提供している身近な単位である“課”や町田市が運営している“施設”の状況をより深くご理解いただくため、比較分析表を作成いたしました。

この比較分析表をご覧いただくことで、課や施設を相互に比較して、町田市ではどのようなところにコストをかけているかなどがわかります。各課・各施設の成果に関しては、該当ページのシートをご覧ください。

- 課単位では、行政費用の主な勘定科目ごとに2017年度と2016年度を比較して、大きな増減がある課について比較分析表を作成しています。

※複数の歳出目で構成されている課の場合は、増減のある歳出目を掲載しています。

<勘定科目別比較分析表>

- 「人件費」が増加・減少している課
- 「物件費」が増加している課
- 「維持補修費」が増加している課
- 「扶助費」が増加している課
- 「補助費等」が増加している課

- 施設単位では、各施設の状況を相互に比較できるように、「開館（運営）1日あたりコスト」を基準にして比較分析表を作成しています。

作成対象は、事業別行政評価シートの施設運営型と課別行政評価シートの所管施設がある課に該当する施設です。

<施設別比較分析表に掲載している項目>

- 開館（運営）1日あたりコスト
- 行政費用
- 行政収入
- 資産取得価額

（建物取得価額と重要物品取得価額、事業用資産の工作物取得価額の合計額です（土地を除く）。そのため、建物取得価額と事業用資産の工作物取得価額を足したものと資産取得価額が一致しない場合があります。）

- 有形固定資産減価償却率

（資産取得価額が重要物品取得価額の場合、有形固定資産減価償却率は「－」で表示しています。）

- 開館（運営）日数
- 延べ床面積
- 該当ページ

■ 勘定科目別比較分析表（人件費（増加））

（単位：千円）

No	課	増加額	2017年度		2016年度		主な増加理由	行政費用 に対する 人件費の割合	ページ
				うち時間外手当		うち時間外手当			
1	子育て推進課	38,564	1,305,251	36,438	1,266,687	43,926	2017年度から産休・育休等から復帰した職員が多いたため。	57.5%	P 76
2	選挙管理委員会事務局	34,709	173,089	52,645	138,380	32,550	2016年度は、選挙が2選挙だったのに対して、2017年度は4選挙が執行され時間外勤務手当が増加したため。	33.8%	P 542
3	指導課	33,521	226,845	12,400	193,324	14,316	教育総務課から、学校支援地域理事に関する業務の移管があったため。	37.6%	P 116
4	広報課	25,231	133,676	8,527	108,445	9,828	まちだ〇ごと大作戦に係る人員増（+4名）などのため。	47.4%	P 480
5	すみれ教室	24,714	313,909	23,038	289,195	16,533	子ども発達支援計画の策定および、発達支援の拡充に向け、組織改正の準備を進めたため。	69.7%	P 86
6	道路整備課 （道路整備費）	23,954	100,902	4,941	76,948	5,286	業務分担の見直しを行い、他の歳出目（街路整備費）との調整において、常勤職員を増員したため。	30.9%	P 400
7	保健給食課	15,270	1,139,313	24,509	1,124,043	22,736	小学校給食の配置基準に基づく人員配置により、嘱託員（給食調理）が3名増となったため。小学校給食非常勤職員の稼働日数が増加したため。	62.2%	P 110
8	下水道整備課 （下水道整備費）	13,697	114,703	3,527	101,006	2,224	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	68.7%	P 458
9	経営改革室	11,611	99,002	10,339	87,391	7,963	従事職員構成の変更等により常勤職員人件費等が増加したため。行政経営監視委員会を2回開催し、専門委員報酬が皆増したため。	69.6%	P 476
10	保育・幼稚園課	10,208	215,265	23,829	205,057	25,964	教育・保育施設の増に伴う業務量増に対応するために、嘱託職員の任用を増やしたため。	1.4%	P 70
11	大地沢青少年センター （大地沢青少年センター費）	10,082	69,665	4,051	59,583	4,447	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	36.5%	P 88
12	小山市民センター	9,493	68,594	1,104	59,101	2,148	マイナンバー制度等業務の多様化及び周辺地域の転入・転居増加に対応するための職員を1名増員したため。	48.4%	P 356
13	職員課	9,057	357,880	15,897	348,823	23,561	常勤職員の1名減と派遣職員の3名増等により人件費が増加したため。	74.7%	P 502
14	障がい福祉課	8,044	349,963	30,279	341,919	26,854	人事異動に伴う職員構成の変動、及び市の障がい者雇用促進の取組として、10月から嘱託職員（障がい者）2名が配置されたため。	2.7%	P 178
15	下水道総務課	8,042	168,901	5,116	160,859	3,601	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	19.2%	P 452

■ 勘定科目別比較分析表（人件費（減少））

（単位：千円）

No	課	減少額	2017年度		2016年度		主な減少理由	行政費用 に対する 人件費の割合	ページ
				うち時間外手当		うち時間外手当			
1	教育総務課	△ 70,903	980,820	12,953	1,051,723	14,944	学校用務業務委託の一部導入に伴い、職員が減少したため。	42.7%	P 94
2	道路整備課 （街路整備費）	△ 34,451	71,462	3,273	105,913	5,705	業務分担の見直しを行い、他の歳出目（道路整備費）との調整において、常勤職員を減員したため。	28.1%	P 402
3	議会事務局	△ 18,891	581,210	5,010	600,101	4,637	任期途中の辞職等に伴う議員数減少により、議員報酬、議員期末手当が減少したため。 議員共済負担金が減少したため。	89.1%	P 546
4	市民課 （市民窓口費）	△ 18,718	403,954	19,313	422,672	24,034	社会保障・税番号制度に係る特別体制終了に伴う人員減や、業務効率化が進み時間外勤務が削減されたため。	80.3%	P 334
5	企画政策課	△ 18,173	162,388	6,222	180,561	5,935	「町田市5か年計画17-21」の策定に係る人員減のため。	72.5%	P 474
6	図書館 （図書館費）	△ 18,073	805,273	13,918	823,346	16,296	職員数の減少や、業務の効率化を図り、時間外勤務時間の縮減を進めたため。	63.6%	P 144
7	いきいき総務課	△ 16,283	79,483	2,213	95,766	3,034	指定介護サービス事業者等の指導監査に関する業務の福祉総務課への移管等のため。	21.6%	P 196
8	農業振興課	△ 16,124	62,897	4,078	79,021	5,503	常勤職員が1名減員したため。	40.4%	P 298
9	市政情報課 （統計調査費）	△ 15,114	29,758	258	44,872	872	2017年度調査は、常勤職員が1名減少、また2016年度調査と比べ報酬の発生する調査員・指導員数が125人から95人に減少したため。	90.0%	P 508
10	高齢者福祉課	△ 14,330	279,452	5,027	293,782	9,826	新規事業の立ち上げ終了に伴う常勤職員2名の減員及び時間外勤務が縮減したため。	31.8%	P 204
11	3R推進課	△ 11,579	734,849	21,915	746,428	29,486	時間外勤務時間数が約2,300時間（約25%）減少したため。 事業に関わる人員が0.8名減員したため。	26.7%	P 390
12	生活援護課	△ 10,350	587,095	26,805	597,445	29,616	常勤職員数の減少により常勤職員人件費が減少したため。	4.1%	P 174
13	管財課	△ 9,784	183,388	12,029	193,172	12,442	常勤職員1名の減員及び短時間の再任用職員の減員のため。	68.3%	P 518
14	法制課	△ 8,910	66,784	1,271	75,694	3,431	例規審査事務の見直しにより、時間外勤務時間数が693時間（約42%）減少したため。 人員が1名減員したため。	84.0%	P 500
15	保健総務課	△ 8,198	136,226	5,619	144,424	9,908	常勤職員3.5名の減員及び時間外勤務が縮減したため。	36.0%	P 230

■ 勘定科目別比較分析表（物件費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2017年度		2016年度		主な増加理由	行政費用 に対する 物件費の割合	ページ
				うち委託料		うち委託料			
1	保険年金課 （国民健康保険事 業会計）	187,005	1,053,159	934,088	866,154	766,165	新たなシステム導入のためのシステム構築・試験業 務の実施により、基幹業務システム導入委託料が 増加したため。	2.2%	P 200
2	選挙管理委員会事 務局	99,173	287,885	213,549	188,712	149,795	2016年度は2選挙だったのに対し、2017年度は 4選挙が執行され、委託料が増加したため。	56.1%	P 542
3	公園緑地課	95,040	1,175,378	1,086,403	1,080,338	997,586	薬師池公園四季彩の杜整備事業、芹ヶ谷公園 整備事業、鶴間公園再整備事業等に伴う基本 設計や実施設計に係る業務委託等が増加したた め。	52.2%	P 438
4	いきいき総務課、高齢者 福祉課、介護保険課、 福祉総務課 （介護保険事業会計）	81,269	1,103,796	1,016,240	1,022,527	938,220	あんしん相談室事業が一般会計から移行したた め。要介護認定申請者数の増加に伴い、認定調 査関連費用が増加したため。	3.6%	P 226
5	児童青少年課 （児童青少年費）	71,197	1,313,579	1,242,826	1,242,382	1,158,303	木曾子どもクラブの初度調弁費用および学童保 育クラブ入会児童数の増加などによる委託料が増 加したため。	64.6%	P 44
6	スポーツ振興課	64,953	646,865	555,399	581,912	534,832	陸上競技場の3種公認用備品購入、東京2020 オリンピック・パラリンピック等キャンプ地招致委託、 （仮称）町田市スポーツ推進計画19-28策定 支援業務委託等を行ったため。	59.9%	P 264
7	防災課	63,512	222,019	27,979	158,507	39,494	防災行政無線戸別受信機のデジタル化工事を 行ったため。	4.3%	P 360
8	障がい福祉課	59,596	651,701	644,788	592,105	585,466	美術工芸館及び大賀絹糸館について、就労継続 支援事業の定員の一部を生活介護事業に移行し、 2017年度から多機能型施設となったことなど により、委託料が増加したため。	5.0%	P 178
9	教育センター	51,949	469,001	184,189	417,052	207,640	シンククライアント基盤の構築および端末を賃貸借し たことにより、使用料及び賃借料が増加したため。	48.2%	P 118
10	教育総務課	42,575	1,245,855	129,140	1,203,280	121,771	空調設備の設置等に伴い光熱水使用量が増加 したため。	54.3%	P 94
11	道路整備課 （道路整備費）	38,332	70,985	70,492	32,653	30,905	事業の進捗により、費用的支出である測量や調 査等の委託料が増加したため。	21.7%	P 400
12	保健給食課	35,473	557,412	383,394	521,939	374,272	小学校給食調理業務委託校12校の契約金額 の変動により、委託料が増加したため。 鶴川第一小学校改築に伴う給食用備品購入に よる、備品購入費が増加したため。	30.4%	P 110
13	保育・幼稚園課	32,252	66,009	62,900	33,757	29,509	送迎保育ステーション事業、幼保小連携事業、 児童福祉分野に係る業務改善、認可保育所・ 幼稚園等災害対策ガイドライン策定などの事業を 実施したため。	0.4%	P 70
14	企画政策課	25,892	51,216	49,312	25,324	23,669	公共施設等総合管理計画（実行計画）策定 支援業務委託において、学校等18施設を対象と した躯体健全性調査を実施したことにより、委託 料が増加したため。	22.9%	P 474
15	3R推進課	24,440	1,808,452	1,734,419	1,784,012	1,707,488	可燃物及び不燃物収集運搬業務委託において 契約更新があり、それに伴い委託料が増額となっ たため。	65.7%	P 390

■ 勘定科目別比較分析表（維持補修費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2017年度	2016年度	主な増加理由	維持補修比率※	有形固定資産減価償却率	ページ
1	公園緑地課	186,554	372,110	185,556	小野路球場グラウンド復旧工事、薬師池公園四季彩の杜整備に伴う造成工事、公園施設長寿命化対策工事等を実施したため。	3.9%	32.6%	P 438
2	水再生センター	95,751	291,883	196,132	成瀬クリーンセンター砂ろ過器や鶴見川クリーンセンター焼却炉機器等の修繕により、施設修繕料が増加したため。	0.5%	78.1%	P 466
3	住宅課	87,546	158,102	70,556	市営住宅の維持補修に係る計画修繕費及び、特定公共賃貸住宅の施設修繕費が増加したため。	2.1%	41.2%	P 432
4	教育センター	41,729	55,112	13,383	駐車場を整備したことにより、工事請負費が増加したため。	—	—	P 118
5	児童青少年課 （児童青少年費）	36,700	60,500	23,800	相原たけの子学童保育クラブ移設工事と子どもセンターの老朽化による大規模修繕を行ったため。	1.3%	23.2%	P 44
6	市民協働推進課 （市民協働推進費）	33,089	47,642	14,553	コミュニティセンターや中規模集会施設で、外壁改修等の大規模な修繕工事を実施したため。また、コミュニティセンターの施設修繕が増えたため。	1.0%	31.2%	P 314
7	施設課	29,414	282,120	252,706	小山田小学校法面対策工事を行ったため。	0.3%	58.6%	P 100
8	下水道整備課 （下水道整備費）	24,038	24,038	0	鶴見川整備工事に伴う支障物件移設工事を実施したため。	—	—	P 458
9	産業観光課 （商工業振興費）	11,472	73,267	61,795	町田ターミナルプラザの給水設備等、規模の大きい施設修繕工事を行ったため。	3.1%	65.6%	P 284
10	文化振興課	4,784	11,027	6,243	所管施設（博物館、市民ホール、鶴川緑の交流館及びフォトサロン）において、経年劣化などに伴う施設及び設備の修繕が多かったため。	0.2%	31.4%	P 254
11	国際版画美術館	3,991	13,607	9,616	非常放送設備等改修工事、および設備老朽化による緊急修繕工事が増加したため。	0.4%	32.8%	P 278
12	農業振興課	3,862	4,613	751	小川農事センターの解体工事や、七国山ファーマーズセンター老朽化による修繕を行ったため。	2.2%	99.0%	P 298
13	スポーツ振興課	3,279	7,448	4,169	総合体育館設備の老朽化に伴い、設備修繕等を行ったため。	0.1%	57.4%	P 264
14	保健給食課	2,947	19,351	16,404	小学校給食施設の機器故障による緊急修繕が多発したため。	—	—	P 110
15	防災課	2,493	17,497	15,004	防災行政無線子局設備再構築工事を行ったため。	0.3%	42.8%	P 360

※維持補修比率・・・2017年度決算における資産取得価額に対する、維持補修費の割合です。

■ 勘定科目別比較分析表（扶助費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2017年度	2016年度	主な増加理由	2017年度 行政収入	行政費用 に対する 扶助費の割合	ページ
1	保育・幼稚園課	901,563	12,522,649	11,621,086	保育単価の改正があったこと及び小規模保育施設の新設や幼稚園の認定こども園移行によりサービス利用者が増加したため。	8,935,354	84.1%	P 70
2	障がい福祉課	789,852	11,209,323	10,419,471	事業所の新規開設等により、障害福祉サービス・障害児通所サービス利用者が増加したため。	9,555,623	86.1%	P 178
3	生活援護課	516,889	13,565,068	13,048,179	医療扶助費が入院件数及び日数の増加等により増加したため。	10,928,127	93.8%	P 174
4	学務課	37,001	391,133	354,132	就学援助費の入学準備金の増額、及び入学前支給を行ったため。	24,478	66.5%	P 108
5	子ども家庭支援センター	22,997	62,871	39,874	母子生活支援施設の延べ利用世帯数が104世帯となり、48世帯増加したため。	148,960	20.8%	P 84

※扶助費については、該当課が少ないため、増額上位5課を掲載しています。

■ 勘定科目別比較分析表（補助費等）

（単位：千円）

No	課	増加額	2017年度	2016年度	主な増加理由	行政費用 に対する 補助費等の割合	ページ
1	いきいき総務課、高齢者福祉課、介護保険課、福祉総務課 (介護保険事業会計)	1,386,191	28,743,682	27,357,491	要介護認定者数が増加し、介護サービスの需要が高まったことにより、介護給付費が増加したため。	94.4%	P 226
2	都市政策課	1,093,893	1,277,684	183,791	南町田駅周辺地区土地区画整理事業施行負担金の増額などのため。	85.3%	P 420
3	保育・幼稚園課	561,980	2,071,001	1,509,021	幼稚園一時預かり補助事業や、保育士等キャリアアップ補助金の補助単価の増額、ICT化推進事業の実施等のため。	13.9%	P 70
4	保険年金課 (後期高齢者医療事業会計)	360,344	9,710,920	9,350,576	被保険者数の増加により、保険料等納付金及び保険基盤安定負担金が増加したため。	94.2%	P 202
5	循環型施設整備課	183,575	185,600	2,025	熱回収施設等施設整備工事における特別高圧受電線引込負担金を支出したため。	46.2%	P 380
6	生活介護課	84,644	239,793	155,149	生活保護費国庫負担金返還金が増加したため。	1.7%	P 174
7	地区街づくり課	42,815	44,382	1,567	鶴川駅南北自由通路整備の調査設計による負担金が増額したため。	15.8%	P 430
8	選挙管理委員会事務局	27,077	28,507	1,430	市議・市長選挙が執行され、公費負担金が発生したため。	5.6%	P 542
9	交通事業推進課	13,860	49,281	35,421	新規でワゴン車検証運行と小型乗合交通の実証実験を実施したため。	26.5%	P 424
10	市民協働推進課 (市民協働推進費)	11,787	104,342	92,555	集会施設整備事業補助金の申請件数が増加したため。	15.0%	P 314
11	子ども家庭支援センター	10,313	26,314	16,001	ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金の利用者が増加したため。	8.7%	P 84
12	情報システム課	9,361	16,218	6,857	情報セキュリティの強靱化を実現する仕組みである都区市町村情報セキュリティクラウドへの接続に伴い、負担金が発生したため。	0.9%	P 510
13	産業観光課 (商工業振興費)	8,450	391,713	383,263	利用件数の増加等により、中小企業融資利子補助金や町田市新・元気をさせ商店街事業補助金が増加したため。	43.7%	P 284
14	指導課	8,075	169,222	161,147	講師等に対する謝礼を支払う事業が増加したため。	28.1%	P 116
15	道路整備課 (道路整備費)	7,014	7,071	57	事業の進捗により、費用的支出である電柱移設補償費等が増加したため。	2.2%	P 400

■施設別比較分析表(1/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価額	有形固定資産 減価償却率	開館 (運営) 日数	延床面積	ページ
1	町田リサイクル文化センター	7,267	2,652,336	1,109,673	16,525,185	62.9%	365	24,138㎡	P384
2	成瀬クリーンセンター	4,941	1,803,361	1,980,416	38,002,705	77.6%	365	46,513㎡	P468
3	鶴見川クリーンセンター	3,410	1,244,778	1,385,424	24,371,956	78.8%	365	29,001㎡	P470
4	町田市庁舎	2,695	722,301	41,585	13,992,172	12.7%	268	41,510㎡	P522
5	中央図書館	1,891	555,872	4,597	1,383,638	52.4%	294	5,968㎡	P146
6	すみれ教室	1,329	450,523	99,884	1,091,677	68.6%	339	3,618㎡	P86
7	町田市立総合体育館	1,270	425,395	0	7,313,225	58.7%	335	24,767㎡	P266
8	町田市立国際版画美術館	1,215	371,637	39,114	3,850,393	32.8%	306	6,132㎡	P278
9	保健所中町庁舎	981	239,250	42,402	453,800	65.3%	244	1,853㎡	P250
10	町田市障がい者福祉センター ひかり療育園	932	228,414	64,628	592,408	53.3%	245	1,532㎡	P192
11	町田市立室内プール	749	245,732	0	3,009,701	56.0%	328	8,344㎡	P268
12	鶴川緑の交流館	729	246,423	4,500	2,854,806	16.0%	338	4,568㎡	P262
13	町田市民ホール	701	233,969	0	1,817,160	60.5%	334	6,651㎡	P260
14	町田市立博物館	658	138,879	2,588	139,000	90.0%	211	1,413㎡	P256
15	大地沢青少年センター	632	190,811	11,008	1,763,982	59.3%	302	4,239㎡	P88

■施設別比較分析表(2/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価額	有形固定資産 減価償却率	開館 (運営) 日数	延床面積	ページ
16	堺図書館	593	75,334	35	—	—	127	430㎡	P158
17	鶴川市民センター	542	193,558	20,795	1,168,063	38.8%	357	2,610㎡	P344
18	町田市民フォーラム	516	185,088	12,627	2,784,763	32.4%	359	4,465㎡	P318
19	大賀藕絲館	505	126,650	103,840	473,062	54.1%	251	1,017㎡	P184
20	わさびだ療育園	496	152,699	100,765	260,487	40.0%	308	678㎡	P186
21	忠生市民センター	494	177,218	20,292	1,470,847	12.3%	359	4,687㎡	P342
22	町田市民文学館 ことばらんど	479	143,792	3,049	672,211	22.1%	300	2,156㎡	P162
23	リレーセンターみなみ	478	148,230	0	832,258	57.2%	310	2,374㎡	P386
24	さるびあ図書館	476	142,754	90	142,436	83.4%	300	1,260㎡	P148
25	町田ターミナルプラザ	438	159,821	74,125	1,094,712	86.2%	365	6,549㎡	P292
26	町田市剪定枝資源化センター	424	128,486	13,203	473,703	34.9%	303	2,948㎡	P388
27	鶴川駅前図書館	408	122,440	104	—	—	300	1,344㎡	P160
28	町田市青少年施設 ひなた村	404	129,613	2,831	1,490,281	78.7%	321	2,281㎡	P68
29	金森図書館	402	120,679	143	—	—	300	1,500㎡	P152
30	忠生図書館	401	120,181	134	—	—	300	1,266㎡	P154

■施設別比較分析表(3/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価額	有形固定資産 減価償却率	開館 (運営) 日数	延床面積	ページ
31	小山市民センター	395	141,830	12,189	1,599,147	45.0%	359	2,788㎡	P356
32	なるせ駅前市民センター	387	138,008	19,115	913,169	44.1%	357	2,077㎡	P352
33	堺市民センター	349	106,718	7,379	1,141,762	49.5%	306	2,863㎡	P354
34	町田市自然休暇村	348	120,063	0	1,007,199	59.2%	345	2,874㎡	P90
35	南市民センター	343	122,280	14,842	660,403	61.6%	357	2,117㎡	P348
36	授産センター (授産場、美術工芸館)	336	163,677	102,599	141,358	29.2%	487	1,563㎡	P190
37	成瀬コミュニティセンター	304	105,408	5,992	1,259,618	20.2%	347	1,850㎡	P320
38	木曽子どもクラブ	300	21,324	299	169,144	0.0%	71	469㎡	P64
39	子どもセンター「まあち」	300	87,675	357	766,674	3.2%	292	1,974㎡	P58
40	ふれあい桜館(小山田)	293	64,201	156	1,652,200	44.6%	219	2,824㎡	P224
41	木曽山崎図書館	293	77,317	680	113,400	48.7%	264	321㎡	P156
42	子どもセンター「つるっこ」	279	81,104	313	385,192	29.0%	291	1,601㎡	P50
43	子どもセンター「ばあん」	261	76,026	153	477,792	40.8%	291	1,339㎡	P48
44	子どもセンター「ただON」	241	69,507	916	409,114	14.1%	288	1,564㎡	P56
45	子どもセンター「ばお」	240	69,761	272	434,091	19.1%	291	1,179㎡	P52

■施設別比較分析表(4/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価額	有形固定資産 減価償却率	開館 (運営) 日数	延床面積	ページ
46	自由民権資料館	233	70,326	1,005	374,327	46.9%	302	911㎡	P140
47	木曾山崎コミュニティセンター	199	71,011	10,119	799,450	60.0%	356	2,105㎡	P338
48	プラザ町田 (町田市文化交流センター)	199	72,268	24,475	455,527	26.2%	364	4,134㎡	P294
49	鶴川図書館	192	57,682	46	—	—	300	260㎡	P150
50	原町田1丁目駐車場 原町田1丁目第2駐車場	185	67,221	85,543	513,504	85.4%	364	8,160㎡	P296
51	町田駅前連絡所	179	61,299	23,128	—	—	343	109㎡	P336
52	ふれあいけやき館(堺)	164	20,487	88	—	—	125	359㎡	P222
53	南町田駅前連絡所	132	45,433	4,553	—	—	343	121㎡	P350
54	木曾森野コミュニティセンター	123	42,524	3,960	—	—	347	1,000㎡	P322
55	考古資料室	121	8,580	0	131,142	54.7%	71	664㎡	P138
56	ふれあいまみじ館(金森)	120	34,653	143	103,778	67.6%	289	581㎡	P214
57	町田グリア園	116	29,304	0	197,319	72.6%	252	635㎡	P180
58	玉川学園コミュニティセンター	115	41,013	5,577	234,417	60.6%	357	595㎡	P340
59	ふれあいいちよう館(鶴川)	114	33,676	165	155,606	55.1%	295	720㎡	P216
60	小野路宿里山交流館	114	40,670	56	224,149	20.3%	358	475㎡	P290

■施設別比較分析表(5/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価額	有形固定資産 減価償却率	開館 (運営) 日数	延床面積	ページ
61	鶴川駅前連絡所	111	35,784	8,951	—	—	322	67㎡	P346
62	三輪コミュニティセンター	109	37,834	5,203	315,996	33.4%	347	1,488㎡	P324
63	わくわくプラザ町田	103	31,023	0	768,974	46.8%	300	1,491㎡	P212
64	ふれあいぬぎ館(木曽山崎)	93	27,293	66	—	—	295	493㎡	P220
65	玉川学園子どもクラブ	90	26,087	0	—	—	291	440㎡	P60
66	ふれあいもっこ館(町田)	86	25,487	143	—	—	295	826㎡	P218
67	つくし野コミュニティセンター	82	28,389	4,117	249,900	45.5%	347	1,003㎡	P326
68	南大谷子どもクラブ	65	19,007	0	—	—	291	360㎡	P62
69	子どもセンター「ばお」分館	50	14,487	0	—	—	291	413㎡	P54
70	町田リス園	29	8,653	0	171,405	83.5%	296	594㎡	P182
71	町田市ふるさと農具館	25	7,800	0	166,962	100.0%	308	390㎡	P300
72	七国山ファーマーズセンター	25	7,427	0	30,985	100.0%	299	326㎡	P302
73	こころみ	13	3,477	0	104,804	96.6%	259	400㎡	P188